

訪問看護支援事業

# 医療材料 供給システム



Fukushima Liaison Association For Visit Nursing



福島県内訪問看護ステーション連絡協議会



福島県内訪問看護ステーション連絡協議会



## Fukushima Liaison Association For Visit Nursing

病気や障がいのある方に、

住み慣れた家で暮らしながら、安心して治療していただけること・・・。

それが、私たち『F.L.A.N』の願いです。

福島県内の訪問看護師が綿密に連携をとり、

さらに医師、薬剤師、ケアマネージャーと協力しながら、

ご本人、ご家族にとっていちばんいいカタチの在宅ケアを提供していきます。

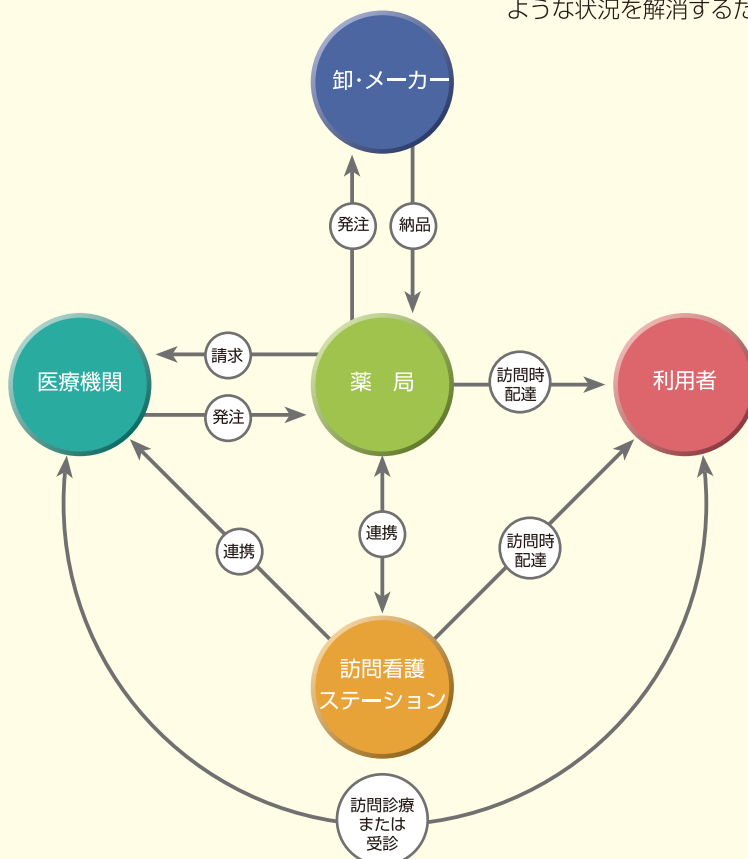
## 訪問看護支援事業

### 医療材料供給システムとは？

近年、医療提供制度の改革や国民の生活意識の変化により、医療を必要とする人々が施設内から居宅にと生活の場が移っています。訪問看護に対するニーズは急増しているものの、訪問看護事業所数や利用者数は介護保険制度開始後も微増でしかなく、社会的ニーズに対応できている状況でないため、平成21年度から訪問看護事業所の基盤強化を促進する方策の一つとして「訪問看護支援事業」がスタートしました。この事業は、訪問看護サービスの安定的な供給を維持し、在宅療養環境の充実を図ることを目的として実施されています。

福島県も、「コールセンター支援事業」「医療材料等供給支援事業」「その他の事業」が平成23年度から開始となりました。

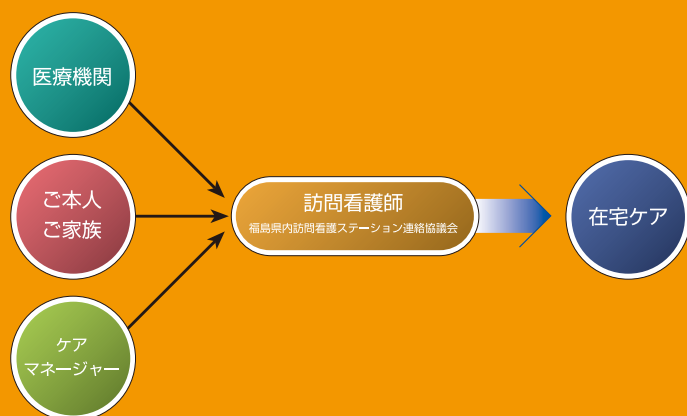
医療材料等の購入については、以前より「医療機関が、消費量が少ないにも関わらず箱単位で購入せざるを得ないため、医療材料等の使用期限が過ぎてしまうなどの無駄が生じる」という課題があり、在宅療養指導管理料算定者に必要な医療材料・衛生材料は主治医から供給される仕組みですが、ガーゼ・消毒綿・ドレッシング材などは利用者の個人負担や持ち出しになっているという状況がみられ、医療材料等が量・質ともに適切な時に供給されるシステム作りが不可欠と考えられてきました。そのような状況を解消するため、今回システム構築されます。



わたしたちフランは、福島県内6エリアで  
きめ細かいサービスを提供しています。



面積の広い福島県では、より細やかな  
サービス提供のため6つのエリアに分  
け、コールセンター事業と医療材料供  
給システムを展開します。



### フラン・コールセンター

- 会津エリア Tel.080-2821-4220
- 県中・県南エリア Tel.080-2810-0201
- 郡山エリア Tel.080-2820-7688
- 県北エリア Tel.080-1669-9157
- 相双エリア Tel.080-2820-6290
- いわきエリア Tel.080-2810-0421

[www.flan-st.com](http://www.flan-st.com)

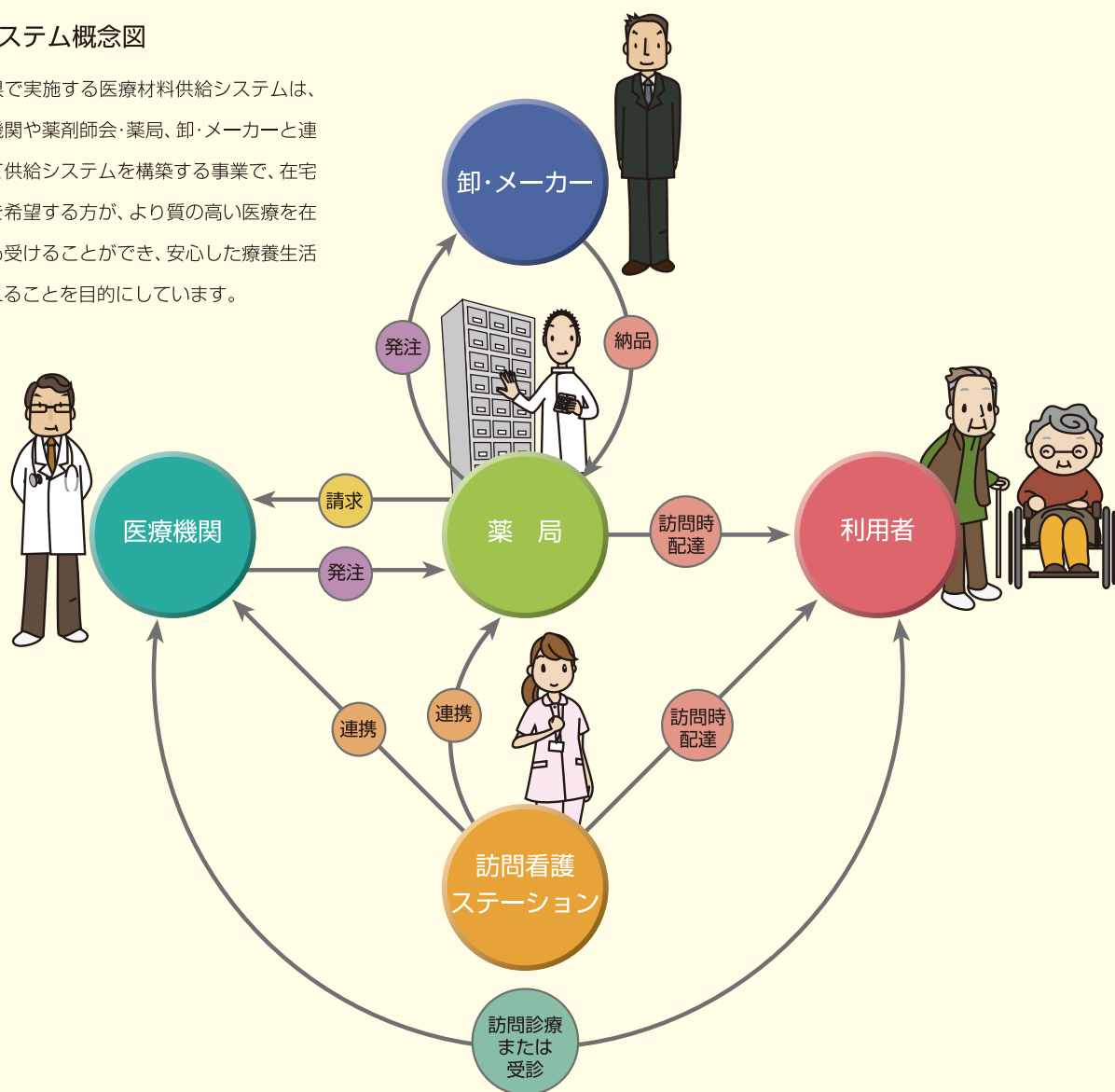
医療材料についての  
お問合せも  
コールセンターへ



## 医療材料供給システムなら 無駄のない明瞭な連携が可能です。

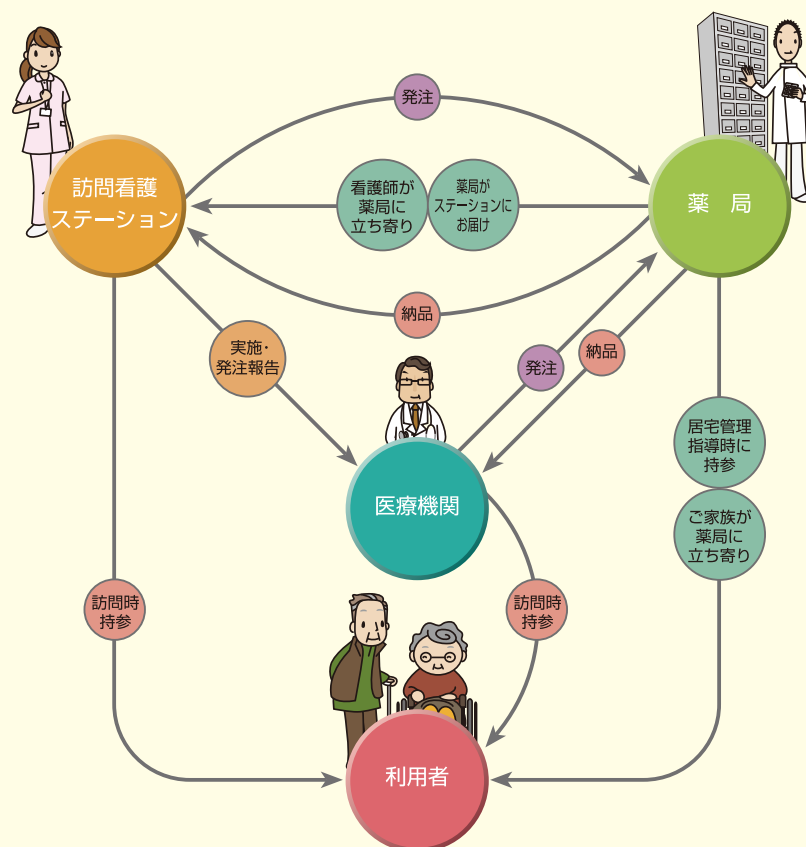
### ○システム概念図

福島県で実施する医療材料供給システムは、医療機関や薬剤師会・薬局、卸・メーカーと連携して供給システムを構築する事業で、在宅療養を希望する方が、より質の高い医療を在宅でも受けることができ、安心した療養生活が送れることを目的としています。



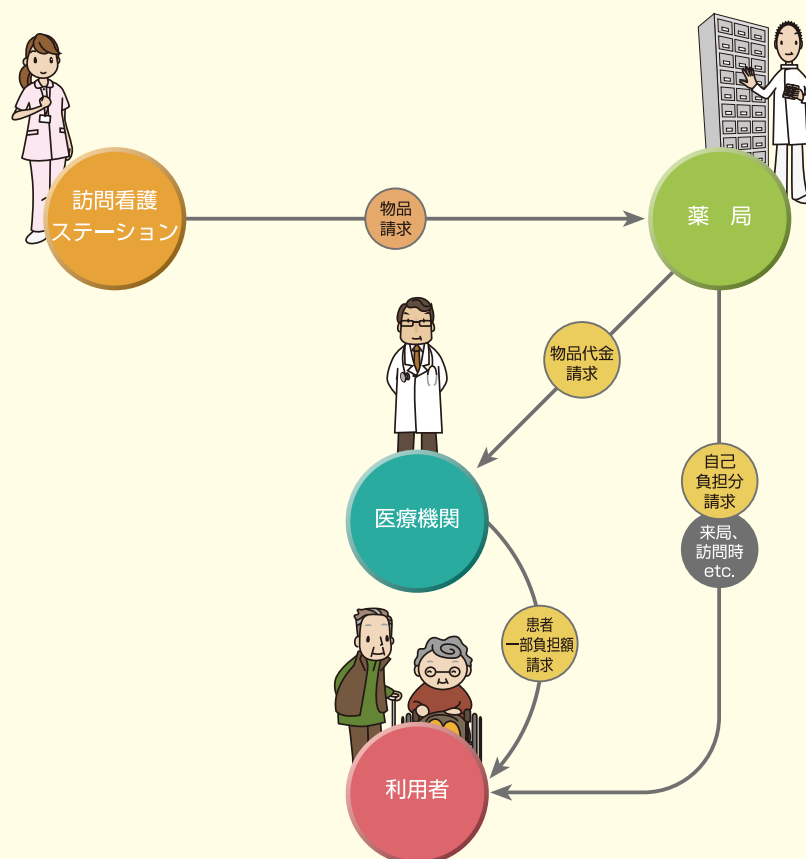
## ○物品の流れ

利用者さんに必要となる、医療材料・衛生材料を医療機関や訪問看護ステーションから薬局に発注します。薬局に納品されると訪問診療・訪問薬局・訪問看護の時に配達または、お薬を受け取るときに薬局窓口で受け取ってもらいます。



## ○請求の流れ

医療材料は、診療報酬で請求となるので月単位の使用数を薬局から医療機関へ請求されます。その請求分を医療機関はレセプト請求して、患者一部負担額が医療機関から患者さんに請求されます。主に衛生材料に関しては、診療報酬の中に入るか否かで、医療機関からの請求か薬局からの請求かに分けられます。



# 医療機関のメリット

## Merit.1

在庫を抱えなくてよくなる。

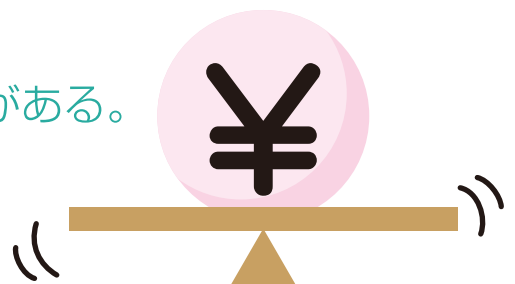
注文すれば、すぐに手に入り、  
少数より注文できます。



## Merit.2

診療報酬の持ち出しが少なくなる可能性がある。

診療報酬の目安もありバランスを  
とりやすくなります。



## Merit.3

他職種との連携を図りやすくなる。

訪問看護ステーション・薬局と  
医療材料を通じて連携しやすくなり、  
より充実した医療を提供できるようになります。





# 薬局のメリット

## Merit.1

他職種との連携を図りやすくなる。

訪問看護ステーション・薬局と  
医療材料を通じて連携しやすくなり、  
より充実した医療を提供できるようになります。



## Merit.2

処方箋受付・購入の機会が増える可能性がある。

医療材料提供と同時に、  
患者様に選んでいただける薬局になれる  
可能性があります。



## Merit.3

将来的に居宅療養管理指導につながりやすくなる。

医療材料の供給とともに薬の管理や服薬説明がしやすくなります。  
保険薬局の薬剤師も居宅療養管理指導を行えます！

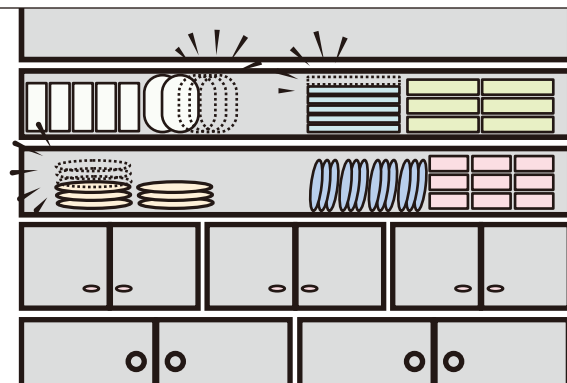


# 訪問看護ステーションのメリット

## Merit.1

医療材料の持ち出しがなくなる。

医療材料の流れが確立されれば  
あいまいな持ち出しがなくなります。



## Merit.2

使いたい物品が供給されやすくなる。

医師に連絡し、  
注文してもらいやすくなります。



## Merit.3

薬剤師に薬・医療材料も一緒に  
管理してもらいやすくなり、連携しやすくなる。

医療機関・訪問看護ステーション・薬局に診察や  
訪問薬剤指導と一緒に配達してもらえます。

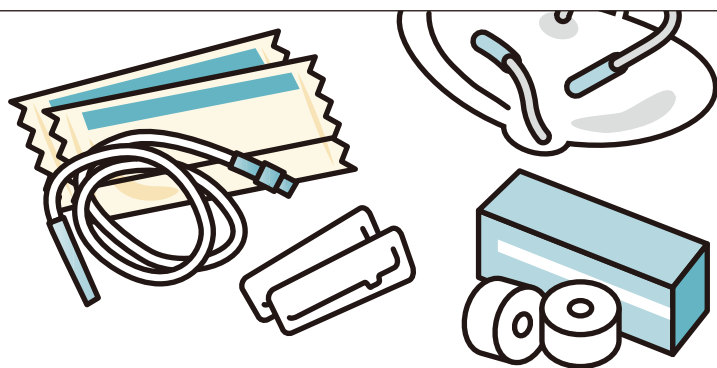


## 患者様のメリット

### Merit.1

必要な分だけ、気軽に購入。

箱単位でなく、少数単位での  
購入・支給が可能になります。



### Merit.2

必要な分だけ配達してもらえる。

訪問診療・訪問薬局・訪問看護のときに  
配達も可能です。



### Merit.3

多職種からの支援を受けられる可能性。

医療機関、訪問看護ステーションに加え、  
薬局からも医療材料・薬剤を通じて、  
より専門的な指導が受けられます。



在宅医療材料注文書

|        |                                                          |                |              |
|--------|----------------------------------------------------------|----------------|--------------|
| 注文日    | 平成      年      月      日                                  | お届け希望          | 至 急 ・ 通 常    |
| 受注医療機関 | 病院名<br>診療所名                                              | 受注薬局           | 薬局名          |
|        | TEL.                                                     |                | TEL.         |
|        | FAX.                                                     |                | FAX.         |
| 患者様    | お名前                                                      | 訪問看護<br>ステーション | ステーション名      |
|        | 住所                                                       |                | TEL.         |
|        | TEL.                                                     |                | FAX.         |
| お届け方法  | 1. 患者様宅で取りに行く<br>2. 訪問看護でお届け<br>3. 薬局でお届け<br>4. 医療機関でお届け | 注文経路           | A. 医療機関 → 薬局 |
|        |                                                          |                | B. 訪問看護 → 薬局 |
| 連絡事項   |                                                          |                |              |

|             | 商 品 名                 | サイズ     | 注文数 | 自費注文数 | 合計注文数 |
|-------------|-----------------------|---------|-----|-------|-------|
| 膀胱留置カテーテル   | 膀胱留置カテーテルセット(オールシリコン) | 16Fr    |     |       |       |
|             |                       | 18Fr    |     |       |       |
|             | 膀胱留置カテーテル(オールシリコン)    | 16Fr    |     |       |       |
|             |                       | 18Fr    |     |       |       |
|             | ウロバッグ                 |         |     |       |       |
|             | カテーテルチップシリンジ(黄色押子)    | 50ml    |     |       |       |
| カテーテル固定用テープ | 5cm幅                  |         |     |       |       |
| 経管栄養        | 栄養カテーテル               | 10Fr    |     |       |       |
|             |                       | 12Fr    |     |       |       |
|             | 栄養ボトル                 |         |     |       |       |
|             | 栄養セット (黄色)            |         |     |       |       |
|             | カテーテルチップシリンジ(黄色押子)    | 30ml    |     |       |       |
| カテーテル固定用テープ | 2.5cm幅                |         |     |       |       |
| 気管切開        | 吸引カテーテル               | 10Fr    |     |       |       |
|             |                       | 12Fr    |     |       |       |
|             | ガーゼ                   | 1箱      |     |       |       |
| 点滴          | 輸液セット(微量)             | 60滴     |     |       |       |
|             | 延長チューブ                | 50cm    |     |       |       |
|             | 三方活栓                  |         |     |       |       |
|             | 保護栓                   | ロックタイプ  |     |       |       |
|             | 静脈留置針                 | 24G     |     |       |       |
| 中心静脈栄養      | フーバー針                 | 22G     |     |       |       |
|             | ポンプ用輸液セット             |         |     |       |       |
|             | フィルムドレッシング            | 10×12cm |     |       |       |
| 褥瘡          | 創傷用シリコンゲルドレッシング       | 10×10cm |     |       |       |
|             | フィルムドレッシング (ロールタイプ)   | 1巻      |     |       |       |
|             | 褥瘡パッド                 | 10×10cm |     |       |       |

※平成24年6月1日現在

※商品は変更になる場合があります。

# 管理連絡票見本

## 医療材料管理連絡票

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 医療機関名 | 様                   |
|       | 月 日                 |
|       | ( 定期 ・ 臨時 ) 交換しました。 |

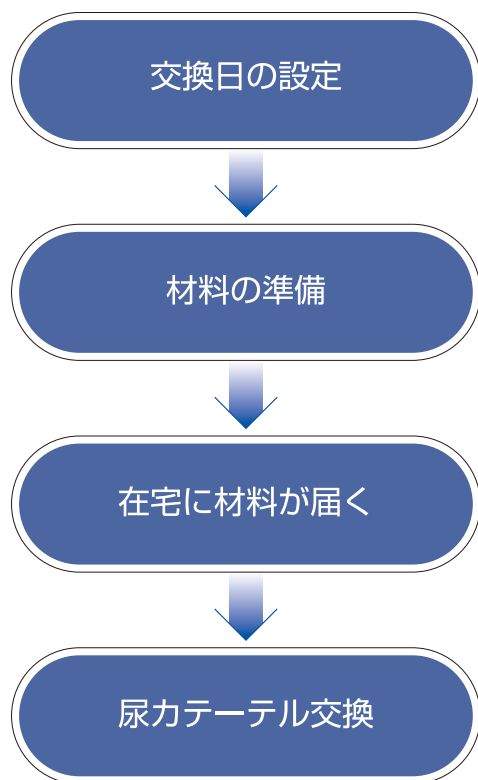
|         |
|---------|
| 連絡事項・備考 |
| -----   |
| -----   |
| -----   |
| -----   |
| -----   |
| -----   |

| 医療材料 | 使用数 | 残数 | 注文数 |
|------|-----|----|-----|
|      |     |    |     |
|      |     |    |     |
|      |     |    |     |
|      |     |    |     |
|      |     |    |     |
|      |     |    |     |
|      |     |    |     |

|            |  |              |
|------------|--|--------------|
| 本日 ( 月 日 ) |  | 薬局に上記注文しました。 |
|------------|--|--------------|

|             |      |      |
|-------------|------|------|
| 訪問看護ステーション名 |      |      |
|             |      |      |
| 担当          | TEL. | FAX. |

## ●使用までの流れ



## ●使用材料（1回分）

膀胱留置カテーテル

ウロバッグ

シリンジ

注射用水

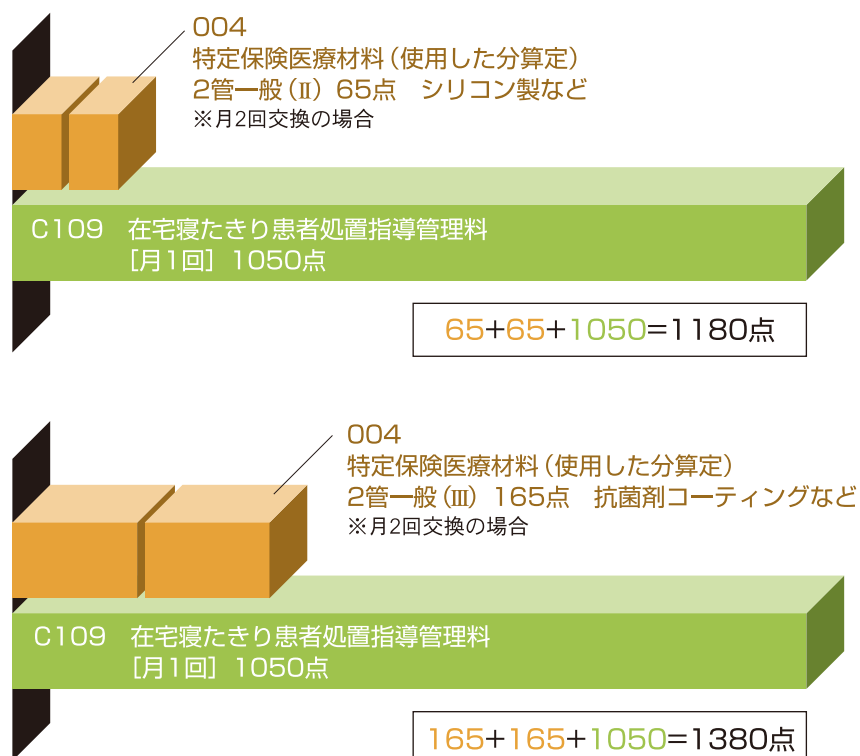
消毒セット

キシロカインゼリー

※約14日ごとに交換



## ●算定例



## ●使用までの流れ

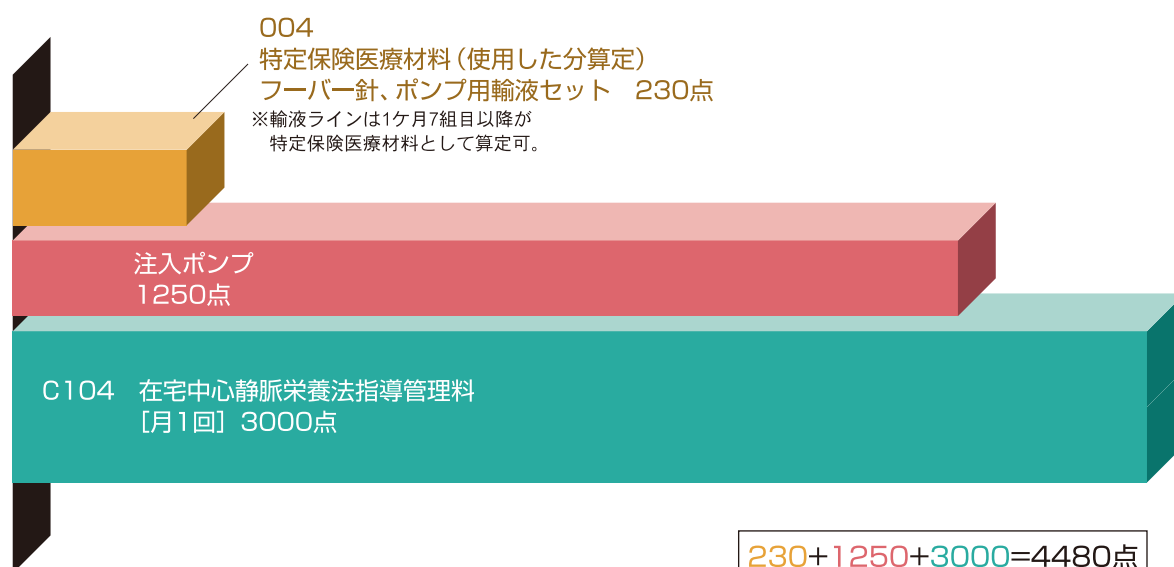


## ●使用材料（1回分）

フーバー針  
ポンプ用輸液セット  
イソジン消毒液  
生食20ml  
フィルムドレッシング



## ●算定例





福島県内訪問看護ステーション連絡協議会

フラン・コールセンター

- |           |                   |
|-----------|-------------------|
| ●会津エリア    | Tel.080-2821-4220 |
| ●県中・県南エリア | Tel.080-2810-0201 |
| ●郡山エリア    | Tel.080-2820-7688 |
| ●県北エリア    | Tel.080-1669-9157 |
| ●相双エリア    | Tel.080-2820-6290 |
| ●いわきエリア   | Tel.080-2810-0421 |

[www.flan-st.com](http://www.flan-st.com)



Fukushima Liaison Association For Visit Nursing